

# 日本茶・宇治茶の世界文化遺産登録可能性検討委員会（概要）

平成24年3月23日（金）10:00～12:00

京都平安ホテル 2階 朱雀の間

## 1 概要

### ○日本茶・宇治茶の世界文化遺産登録について

- ・ 次の3つの選択肢を視野に世界文化遺産の登録を目指す。
  - ① 世界文化遺産（有形）として提案、② 世界文化遺産（有形）と無形文化遺産が融合した新しい世界遺産の概念を提案、③ 「古都京都の文化財」として追加提案
- ・ 提案のコンセプトについては、世界文化遺産としての価値（顕著な普遍的価値：真実性、完全性）をより鮮明に表すため、世界の中の位置づけ、日本の中の位置づけについて、ブラッシュアップを図る。

### ○提案のコンセプト

日本茶文化の代表的資産群～宇治茶と喫茶文化の発祥と継承の地～

### ○検討委員会の名称について

「日本茶・宇治茶の世界文化遺産登録推進（又は検討）委員会」と変更することを京都府に提案

### ○今後の進め方について

- ・ 委員長と部会長において当面の提案書を修正のうえ知事に提出する。当該提案書を基に文化庁に報告・協議する。
- ・ 構成資産については、引き続き検討を進める。
- ・ 11月に京都で開催されるユネスコ世界遺産条約締結40周年のファイナルイベントでPRを行う。
- ・ 次回の委員会を夏前に開催し、文化庁への報告の成果を踏まえた協議を行う。

## 2 主な発言内容

### ■あいさつ

#### ○京都府

- ・ この取組を通じて、宇治茶の生産、茶業振興と、根底にある茶を中心とした京の文化を広げ、京都の活性化、日本の文化の振興につなげたいと考えており、11月に京都で開催される世界遺産条約採択40周年の記念イベントで日本茶の最高峰である宇治茶の素晴らしい文化を世界に向けて発信したい。

#### ○委員長

- ・ 調査研究部会でまとめられた報告を基に、①日本茶文化の代表的資産群として世界文化遺産登録を目指すに値するか。②無形の部分と有形の部分に合わせてどう主張すべきか。③「古都京都の文化財」の世界文化遺産登録の拡大・拡張を目指すべきか。④世界文化遺産登録は考えない。の4つについて審議願いたい。

### ■調査研究部会からの報告

#### ○調査研究部会長

- ・ 「歴史・文化的景観」、「建築・庭園等」、「生産・加工・流通」の3チームで調査研究し作成したものが資料2であり、これを基に素案を取りまとめた。資料1の3ページ以降の「構成資産」は十分に議論されたものではなくあくまで候補であり、今後検討が必要であることをご理解願いたい。

#### ○調査研究部会部会員

- ・ 構成資産をどうするか、煎茶をどのように記述するか、茶畑をどう評価するのが大きな課題であった。
- ・ 構成資産に何を取り上げてどう評価するか、京都のあらゆるものが茶に関係しており、非常に難しい。

- ・茶室や露地は日本固有の文化で、世界の建築家達に多大な影響を及ぼしたことは茶の文化の大きな側面。
- ・桂離宮や、修学院離宮のような世界的な価値のある庭園や建物にも触れるべきかと考えている。
- ・覆下栽培と蒸し製煎茶の2つを中心に、日本の中で宇治が技術の発祥地ということを記述した。

## ■意見交換

### ○学識委員

- ・なぜ宇治、京都が日本茶を代表するものなのか、世界の茶文化の中で緑茶はどのくらいの量を占め、日本茶文化がどの位置にあるのかを明らかにした上で、京都の茶文化やその証拠としての構成資産を議論すべき。
- ・世界遺産条約に、無形と有形を兼ね備えた複合遺産があってもよいのではないか。京都でユネスコの世界文化遺産条約40周年記念行事があるので、この考え方を発信してはどうか。

### ○行政委員

- ・京都のお茶は800年の歴史があり深く掘り下げないといけない。また、幕末以降に開墾した茶園だけではないことに留意いただきたい。

### ○学識委員

- ・「喫茶文化は権力者の保護の中で発展してきた」とあるが、中世の後半になれば、特に京都、堺も含めて、都市民や庶民の間に喫茶が広がっていくことも押さえる必要がある。
- ・離れて存在する生産地と寺院や茶室を空間的・物理的にひとまとめにして説明することが非常に大事。

### ○行政委員

- ・他産地から宇治茶にはかなわないと言われる理由を突き詰めることが要素になるのではないか。
- ・山城地域の気候風土が茶生産に合うこともコンセプトの特徴的なものとして入れてほしい。

### ○学識委員

- ・「お茶は喉を潤すもの」だが「宇治茶は心を潤すもの」だ。気候風土にあった茶葉を大切に製茶してきたからこそ宇治茶があるのだと思う。また、お茶菓子についても京都から始まった。

### ○学識委員

- ・「可能性検討委員会」の名称は、次の段階に入るという意味で「推進委員会」としては如何か。

### ○委員長

- ・4つの可能性の①から③の3つ、何らかの形で世界遺産を念頭に置いて検討を続けることとし、その旨を今回の知事への提案に記載すると共に、コンセプトの文言を修正し、添付することとしたい。
- ・名称を「推進委員会」としてほしいとの提案があったが、「検討委員会」とすることを含めて提案したい。

(以上)